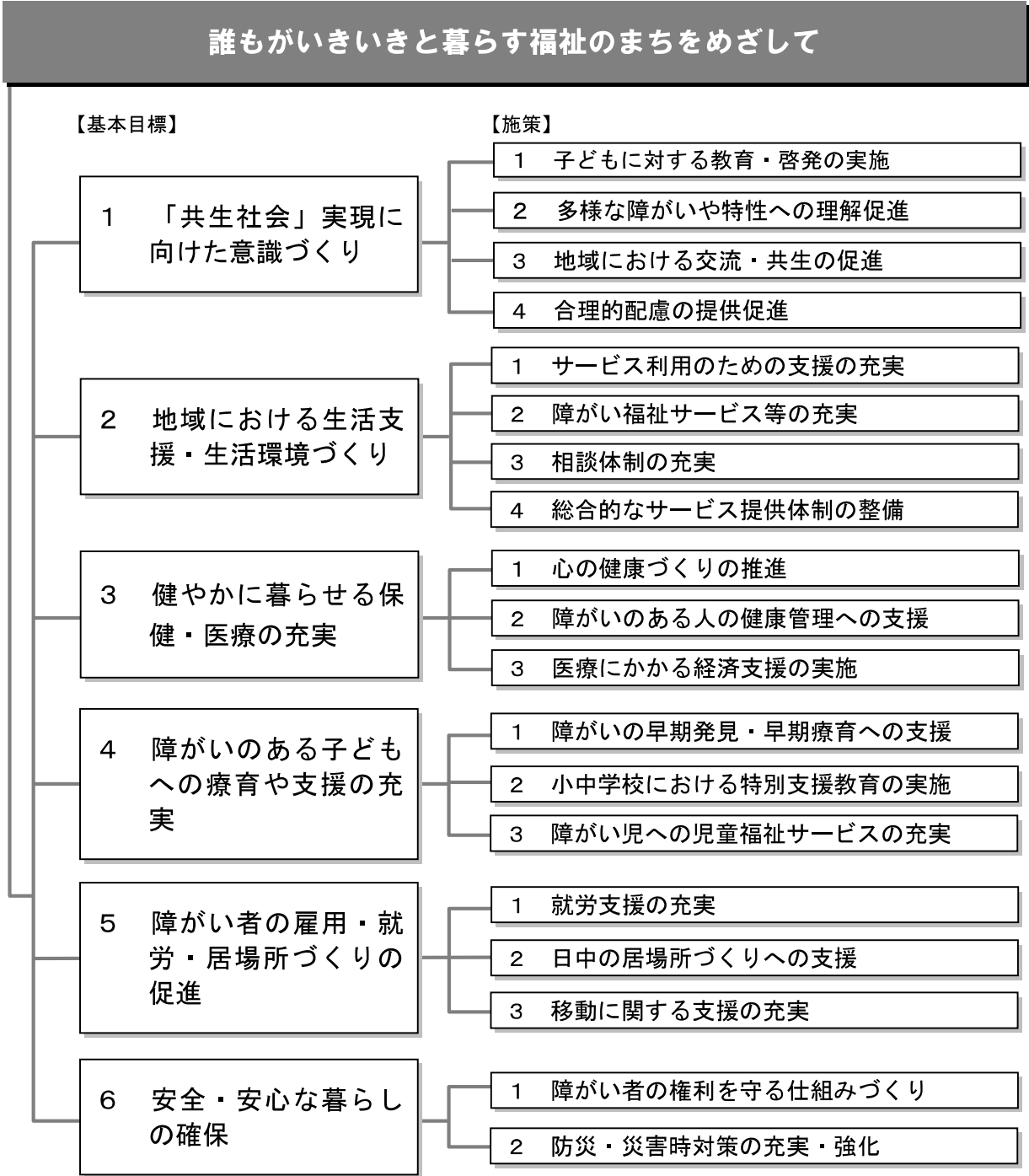


第3次豊明市障害者福祉計画の進捗状況について





## 基本目標1 「共生社会」実現に向けた意識づくり

No.	施策	No.	取組	担当課	今年度の取組	担当課評価 (フルダウンリスト から選択)	次年度の方向性	方向性 (フルダウンリス トから選択)	備考
1	子どもに対する 教育・啓発の実 施	1	福祉実践教室の 実施	社会福祉協議 会	新型コロナウイルス感染症対策の 為、全面中止。 ※中央小学校のみ、自主実施。	A (計画どお り進行中)	小学校9、中学校3、高校2におい て、車いす、高齢者疑似体験、手話 (聴覚障がい理解)、点字、視覚障 がい者ガイド、認知症理解等を当事 者・ボランティアに依頼し講座・体 験の実施。他の科目についても実施 の検討をしていく。	現状通り 継続	
1	子どもに対する 教育・啓発の実 施	2	生徒のボラン ティア体験の実 施	社会福祉協議 会	新型コロナウイルス感染症対策の 為、全面中止。 ※星城高校のみ、自主実施。	A (計画どお り進行中)	夏休みの期間を利用しての中学生、 高校生を対象とした地域の福祉施設 等におけるのボランティア体験学習 事業を継続的に実施していく。	現状通り 継続	
2	多様な障がいや 特性への理解促 進	1	障害者週間など を通じた啓発	社会福祉課	庁舎内に啓発ポスターを掲示した。 広報には未掲載。	B (概ね計画 どおりのだが、 一部未実施)	広報にも啓発記事を掲載し、障がい 者理解の浸透を図る。	現状通り 継続	
2	多様な障がいや 特性への理解促 進	2	地域福祉実践教 室の実施	社会福祉協議 会	未実施ではあるが、学校での授業参 観にあわせて福祉実践教室をおこな うことで、保護者への啓発につな がっている。	A (計画どお り進行中)	学校だけでなく、地域においても福 祉実践教室の必要性を感じている。 他市町での取り組みを参考にしつ つ、できることから取り組んでい く。	現状通り 継続	
2	多様な障がいや 特性への理解促 進	3	障がい理解につ いての研修や講 演会の実施	社会福祉課	障がい児者及び保護者等への参加型 オンラインサロンを実施した。新型 新型コロナウイルス感染症拡大を防止する 為に、ZOOMやYoutubeにて参加・視 聴可能な方法を選択した。	A (計画どお り進行中)	目に見えない障がいを持つ方に対す る差別的解消を目標とした、差別的 現状分析と検証を行う。その上で、 解消のために必要な事業を立案・実 施する。	拡充	
2	多様な障がいや 特性への理解促 進	4	市民や当事者団 体による啓発活 動への支援	社会福祉課	市委託事業として肢体不自由児者父 母きょうだいの会スマイルクラブ主 催のポッチャチャ用具の貸出事業や、 ルール説明を実施した動画を Youtube上にアップロードした。	A (計画どお り進行中)	ポッチャチャ体験会や研修会等を、新型 コロナウイルス感染症拡大防止策を施 した上で開催し、スポーツを通し て、障がい者と健常者の交流を図 る。	現状通り 継続	

## 基本目標1 「共生社会」実現に向けた意識づくり

No.	施策	No.	取組	担当課	今年度の取組	担当課評価 (フルダウンリスト から選択)	次年度の方向性	方向性 (フルダウンリ ストから選択)	備考
3	地域における交 流・共生の促進	1	障がい者支援に 携わるボラン ティアアの育成	社会福祉協議 会	障がい者理解を踏まえ、各ボラン ティアアグループと連携し実施	A (計画どお り進行中)	障がい者理解を踏まえ、視覚、聴覚 障がい者支援のボランティアア養成講 座を順次実施していく。	現状通り 継続	
4	合理的配慮の提 供促進	1	市役所における 対応の推進	社会福祉課	ゲートキーパー養成講座を民生児童 委員の障がい者部会において開催 し、市民に寄り添う存在である民生 児童委員が適切な対応を習得する機 会を設けた。	A (計画どお り進行中)	市民と関わる可能性のある関係者に 適切な対応を習得する機会を設け る。	現状通り 継続	
4	合理的配慮の提 供促進	1	市役所における 対応の推進	秘書広報課	新規採用職員を対象に障害者差別解 消法研修を実施していく。	A (計画どお り進行中)	引き続き実施していく。	現状通り 継続	
4	合理的配慮の提 供促進	2	市民や市内企業 等への周知・啓 発	社会福祉課	市民に対し、広報や庁舎内TVのCM放 送によりヘルプカードの周知を図る とともに、配布を行った。企業に対 する周知・啓発は未実施。	B (概ね計画 どおりだが、 一部未実施)	今後もヘルプカードの活用促進を図 り、市内企業に障がい者配慮が広が る周知・啓発を図る。	現状通り 継続	

## 基本目標2 地域における生活支援・生活環境づくり

No.	施策	No.	取組	担当課	今年度の取組	担当課評価 (フルタイムから選抜)	次年度の方向性	方向性 (フルタイムから選抜)	備考
1	サービス利用のための支援の実	1	障害福祉サービス利用に関する情報提供	社会福祉課	基幹相談支援センター及び相談支援事業所との連携のもと障がい福祉サービスへの情報提供を行った。	A (計画どおり進行中)	基幹相談支援センターや相談支援事業所との連携のもと障がい福祉サービスの情報の提供を行う。	現状通り 継続	
1	サービス利用のための支援の実	2	豊明市福祉ガイドブックの発行・改訂	社会福祉課	ガイドブックの活用を通じ情報提供を進めた。改定・見直し等内容充実についての検討は実施中。現在、各事業所の情報を聞き取りを行っている。	B (概ね計画どおりだが、一部未実施)	ガイドブックの活用を通じ情報提供を進めるとともに、改定・見直し等内容充実についての調整を完了し、市民に対して情報提供を行う。	現状通り 継続	
1	サービス利用のための支援の実	3	サービス等利用計画に基づく支給決定	社会福祉課	相談支援事業所との連携のもとニーズに応じた利用計画やモニタリングを実施した。	A (計画どおり進行中)	相談支援事業所との連携のもとニーズに応じた利用計画の作成やモニタリングを実施する。	現状通り 継続	
2	障害福祉サービス等の充実	1	訪問系サービスの利用支援	社会福祉課	訪問系サービスの利用を促進し、障害のある人の自宅での生活を支援した。	A (計画どおり進行中)	訪問系サービスの利用を促進し、障害のある人の自宅での生活を支援する。	現状通り 継続	
2	障害福祉サービス等の充実	2	日中活動系サービスの利用支援	社会福祉課	日中活動や就労の場として各種サービスの利用を支援した。	A (計画どおり進行中)	引き続き実施していく。	現状通り 継続	
2	障害福祉サービス等の充実	3	居住系サービスの利用支援	社会福祉課	施設入所が必要な人へ円滑に施設利用ができるよう支援した。	A (計画どおり進行中)	引き続き実施していく。	現状通り 継続	
2	障害福祉サービス等の充実	4	地域生活支援事業の実施	社会福祉課	ニーズに応じた地域生活支援事業の実施を行った。	A (計画どおり進行中)	引き続き実施していく。	現状通り 継続	

## 基本目標2 地域における生活支援・生活環境づくり

No.	施策	No.	取組	担当課	今年度の取組	担当課評価 (フルタイムから選抜)	次年度の方向性	方向性 (フルタイムから選抜)	備考
3	相談体制の充実	1	相談支援の実施	社会福祉協議会	基幹相談支援センターにて、一般相談。福祉サービス等利用の相談は社協相談支援事業所を含む市内各相談支援事業所と協力。就労相談は、職業センター、ハローワーク、尾張東部障がい者就業・生活支援センター等と連携を図って支援している。地域移行は相談支援事業所のサポート実施。	A (計画どおり進行中)	基幹相談支援センターとして相談支援研修や連絡会や事業所支援を行い、相談支援体制を充実させる。専門的な相談に今年度以上に対応できるようにしていく。	現状通り 継続	
3	相談体制の充実	1	相談支援の実施	社会福祉課	基幹相談支援センターと連携をとり、地域移行のケース検討会議に対応した。	A (計画どおり進行中)	引き続き実施していく。	現状通り 継続	
3	相談体制の充実	2	コミュニケーション支援の充実	社会福祉課	手話通訳・要約筆記者派遣事業を実施し、市役所に手話通訳者を配置した。	A (計画どおり進行中)	引き続き実施していく。	現状通り 継続	
4	総合的なサービス提供体制の整備	1	ピアカウンセリングの実施	社会福祉課	当事者団体によるピアカウンセリングの機会を提供した。	A (計画どおり進行中)	引き続き実施していく。	現状通り 継続	
4	総合的なサービス提供体制の整備	2	人材育成への支援	社会福祉課	県の研修情報を各サービス事業所へ提供した。「そだつ部会」による研修会は、新型コロナウイルス感染拡大防止のために開催を中止した。	B (概ね計画どおりだが、一部未実施)	県の研修情報は、引き続き事業所へ提供する。また、研修会等の開催は、新型コロナウイルス感染拡大策を施したうえで開催を目指す。	現状通り 継続	
4	総合的なサービス提供体制の整備	3	地域生活支援拠点の整備に向けた検討	社会福祉課	地域生活支援部会を開催し、地域生活支援拠点を整備した。	A (計画どおり進行中)	地域生活支援拠点の機能強化及び緊急時における障がい者の相談、入所までをを構築する。	現状通り 継続	

## 基本目標2 地域における生活支援・生活環境づくり

No.	施策	No.	取組	担当課	今年度の取組	担当課評価 (フルタイムリスト から選抜)	次年度の方向性	方向性 (フルタイムリ ストから選抜)	備考
4	総合的なサービス提供体制の整備	4	「豊明市障害者地域自立支援協議会」における検討	社会福祉課	障害者地域自立支援協議会を開催し、障がいのある人が安心して暮らせる地域づくりを具体的に検討する。	A (計画どおり進行中)	引き続き実施していく。	現状通り継続	
4	総合的なサービス提供体制の整備	5	近隣市町と連携した協議の実施	社会福祉課	尾張東部圏域会議にて近隣市町の状況把握と連携に努めた。	A (計画どおり進行中)	引き続き実施していく。	現状通り継続	

## 基本目標3 健やかに暮らせる保健・医療の充実

No.	施策	No.	取組	担当課	今年度の取組	担当課評価 (フルタイムから選択)	次年度の方向性	方向性 (フルタイムから選択)	備考
1	心の健康づくりの推進	1	心の健康づくりに関する啓発や情報提供	社会福祉課	障がい児者及び保護者等への参加型オンラインサロン等の開催で、障がい者の関心と理解を深めた。自殺対策に関する県の研修情報等を各種関係機関へ提供した。	A (計画どおり進行中)	引き続き継続していく。	現状通り継続	
1	心の健康づくりの推進	2	精神保健福祉に関する研修等の実施	瀬戸保健所	新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、中止。	C (未着手)	支援者向けの研修は一旦終了。県民等からの健康教育の依頼などを利用し、ゲーミングキーパーを養成。	縮小	
1	心の健康づくりの推進	3	精神保健福祉相談の実施	社会福祉課	精神障がい者の総合相談窓口として基幹相談支援センターの機能充実を図った。	A (計画どおり進行中)	引き続き継続していく。	現状通り継続	
1	心の健康づくりの推進	4	保健・医療・福祉関係者による協議の場の設置	社会福祉課	障害者地域自立支援協議会において体制整備を進める。	A (計画どおり進行中)	引き続き継続していく。	現状通り継続	
2	障がいのある人の健康管理への支援	1	心身障害者(児)歯科保健指導の実施	社会福祉協議会	歯科医師会と連携し歯科医師、歯科衛生士が障害者施設にて歯科検診、歯科相談、歯磨き指導をご本人、家族や職員に実施(5事業所)	A (計画どおり進行中)	歯科医師会と連携し、障がい者施設で歯検診等歯科保健指導を実施していく。	現状通り継続	
3	医療にかかるとの経済支援の実施	1	自立支援医療の給付	社会福祉課	制度内容や利用の流れについての情報提供に努めた。	A (計画どおり進行中)	引き続き継続していく。	現状通り継続	
3	医療にかかるとの経済支援の実施	2	医療費の助成	社会福祉課	保険医療課と連携し、対象者に対し適切な助成申請につなげるよう努めた。	A (計画どおり進行中)	引き続き継続していく。	現状通り継続	
3	医療にかかるとの経済支援の実施	2	医療費の助成	保険医療課	前年度の水準を維持して、助成制度を実施した。	A (計画どおり進行中)	県内の標準的な給付以上の内容を助成しているため、現状を維持していく。	現状通り継続	



## 基本目標4 障がいのある子どもへの療育や支援の充実

No.	施策	No.	取組	担当課	今年度の取組	担当課評価 (フルタイムリスト から選択)	次年度の方向性	方向性 (フルタイムリス トから選択)	備考
1	障がいの早期発見・早期療育への支援	1	乳幼児健診や訪問指導による早期発見や保護者相談の実施	子育て支援課	発達の気になる児に対しては、乳幼児健診の場や家庭訪問等で保護者からの相談に応じている。また、必要に応じて事後フォロー教室である「なかよし教室」につなげている。	A (計画どおり進行中)	今後も引き続き継続していく。	現状通り継続	
1	障がいの早期発見・早期療育への支援	2	「なかよし教室」の開催	子育て支援課	2チーム×4年4クールの開催。教室内で保護者からの相談に応じ、教室終了後も丁寧に次のステップへつなげている。	A (計画どおり進行中)	継続。児童発達支援センター開設後も市にて実施予定。児童発達支援センターとの連携方法について具体的に検討する。	現状通り継続	
1	障がいの早期発見・早期療育への支援	3	児童発達支援センターの設置	子育て支援課	小学校跡地に令和4年に開設予定として準備中。	A (計画どおり進行中)	委託事業者との具体的な実施検討を行い、児童発達センターで担う機能と現行事業からの移行、整理を行っていく。	拡充	
1	障がいの早期発見・早期療育への支援	4	心身障害児小規模通園施設「どんぐり学園」の充実	子育て支援課	令和3年2月時点の通園登録児童数は19名。児童発達支援事業所と併用し利用する児童が増加している。	A (計画どおり進行中)	令和4年に開設予定の児童発達支援センターへ事業を移行させるため、具体的な引継ぎや準備を進める。	現状通り継続	
1	障がいの早期発見・早期療育への支援	5	保育所等への訪問支援の実施(巡回訪問支援、保育所等訪問支援)	子育て支援課	公認臨床心理士および保育士による保育所等への訪問支援を年12回から年18回に増やし実施。	A (計画どおり進行中)	継続。令和4年度からは児童発達支援センター事業として実施予定。	現状通り継続	
1	障がいの早期発見・早期療育への支援	6	保育所等への障がい児受入れの体制整備	保育課	「障がい児特別療育支援事業」として、集団生活の援助が必要な3歳児(年少)から5歳児(年長)の児童に対し、特別支援療育を実施している。(市内1か所)	A (計画どおり進行中)	今後も引き続き継続していく。今年度より本事業の実施園が変更となったが、次年度以降も円滑な運営に努める。	現状通り継続	

## 基本目標4 障がいのある子どもへの療育や支援の充実

No.	施策	No.	取組	担当課	今年度の取組	担当課評価 (フルタイムリスト から選択)	次年度の方向性	方向性 (フルタイムリス トから選択)	備考
1	障がいの早期発見・早期療育への支援	7	保育士・教諭に対する研修の実施	子育て支援課	愛知県療育支援事業を利用して、発達障がい児について園での保育観察や事例検討等の取り組みを実施。	A (計画どおり進行中)	今後も引き続き継続していく。	現状通り継続	
2	小中学校における特別支援教育の実施	1	教育支援の実施	学校教育課	教育支援委員会を定期開催するとともに、関係各課や特別支援学校と連携し、きめ細かな就学相談を行った。	A (計画どおり進行中)	今年度同様、指導助言を受けつつ、児童生徒や保護者に対する相談等を適切に行う。	現状通り継続	
2	小中学校における特別支援教育の実施	2	特別支援教育の実施	学校教育課	学校、SSWと福祉サービス等の関係諸機関との連携を推進し、ケース会議等を行うことで、よりよい支援方法を検討した。	A (計画どおり進行中)	関係諸機関との連携を密にし、学校、家庭、諸機関による切れ目のない支援体制を目指す。	現状通り継続	
2	小中学校における特別支援教育の実施	3	通級指導教室の設置	学校教育課	通級指導のニーズを把握し、担当教員の加配を要望するとともに、支援員の効果的な活用を推進した。	A (計画どおり進行中)	通級指導担当教員の加配を引き続き要望するとともに、担当教員の資質向上や環境整備に努める。	拡充	
2	小中学校における特別支援教育の実施	4	教職員に対する研修の実施や支援員の配置	学校教育課	各種研修を開催及び実施し、資質向上を図るとともに、必要に応じた支援員の配置をした。	A (計画どおり進行中)	支援が必要な児童生徒数や支援学級数に合わせて支援員を増員し適正な配置に努める。	拡充	
2	小中学校における特別支援教育の実施	5	教育現場における合理的配慮の提供	学校教育課	児童生徒の状態やニーズに合わせて、トイレのバリアフリー化を推進した。	A (計画どおり進行中)	今年度同様、児童生徒の状態やニーズに合わせて環境整備の提供に努める。	現状通り継続	

## 基本目標4 障がいのある子どもへの療育や支援の充実

No.	施策	No.	取組	担当課	今年度の取組	担当課評価 (フルタイムリスト から選択)	次年度の方向性	方向性 (フルタイムリス トから選択)	備考
3	障がい児への児童福祉サービスの充実	1	放課後児童クラブでの障がい児の受入れ支援	子育て支援課	障がい児など配慮がいる児童についても各クラブで面接した上で、対応が可能な範囲で受け入れを行っている。	A (計画どおり進行中)	今後も引き続き継続していく。	現状通り継続	
3	障がい児への児童福祉サービスの充実	2	障害児相談支援に基づく支給決定	子育て支援課	障がい児サービス利用希望者全員に、相談支援専門員によるサービス等利用計画の作成を行っている。	A (計画どおり進行中)	指定障害児相談支援事業所の相談員の資質向上のための取り組みを継続していく。	現状通り継続	
3	障がい児への児童福祉サービスの充実	3	児童福祉サービスの利用支援	子育て支援課	・子育て支援課内に障がい児相談員を配置し、福祉サービスの利用を中心に関係機関と連携し相談支援を実施している。	A (計画どおり進行中)	児童発達支援センター設立について検討を行う中で、サービス提供や相談支援のあり方を検討し、関係機関の連携を深める。	現状通り継続	
3	障がい児への児童福祉サービスの充実	4	医療的ケア児に対する支援の検討	子育て支援課	・豊明市障がい者地域自立支援協議会「子ども部会」内に「豊明市医療的ケア児支援チーム」を設置。関係機関の連携を図る。 ・愛知県医療的ケア児等コーディネイター養成研修に豊明市からH30、R1年度に合計5名修了。	A (計画どおり進行中)	「医療的ケア児支援チーム」において医療的ケア児の現状と課題を共有し、今後の支援を検討していく。	現状通り継続	

## 基本目標5 障がい者の雇用・就労・居場所づくりの促進

No.	施策	No.	取組	担当課	今年度の取組	担当課評価 (フルタイムリスト から選択)	次年度の方向性	方向性 (フルタイムリス トから選択)	備考
1	就労支援の充実	1	市内企業に対する障がい者雇用に関する情報提供の実施	社会福祉課	ハローワークとの連携で、市内企業に対し障がい者就労促進についての情報提供を行っている。	A (計画どおり進行中)	今後ハローワークの協力のもと、情報提供を継続する。	現状通り 継続	
1	就労支援の充実	2	市役所における雇用の促進	秘書広報課	3 障害 (身体・知的・精神) を対象に職員採用試験候補者試験を実施している。	A (計画どおり進行中)	引き続き実施していく。	現状通り 継続	
1	就労支援の充実	3	物品等の優先調達の実施	社会福祉課	物品等優先調達計画は作成済。堆肥センターが廃止され、実績は著減。	B (概ね計画どおりだが、一部未実施)	市役所内の封詰め作業や打ち込み作業等を、障がい者のB型就労継続支援事業所への委託を計画している。	拡充	
2	日中の居場所づくりへの支援	1	地域活動支援センターの設置	社会福祉課	市内には、地位活動支援センターは設置できていないが、複数の生活介護事業所や就労継続支援事業所による、創作的活動、生産活動の機会の提供、交流促進を行っている。	B (概ね計画どおりだが、一部未実施)	引き続き実施する。	現状通り 継続	
2	日中の居場所づくりへの支援	2	障がい者スポーツの促進	生涯学習課	特別な教室は開催していないが、障がいのある方が参加できる各種教室を開催。	B (概ね計画どおりだが、一部未実施)	今年度同様各種教室を開始する予定。	現状通り 継続	
2	日中の居場所づくりへの支援	3	趣味や生涯学習などの機会の充実	生涯学習課	特別な教室は開催していないが、障がいのある方が参加できる各種教室を開催。	B (概ね計画どおりだが、一部未実施)	今年度同様各種教室を開始する予定。	現状通り 継続	

## 基本目標5 障がい者の雇用・就労・居場所づくりの促進

No.	施策	No.	取組	担当課	今年度の取組	担当課評価 (フルダウンリスト から選択)	次年度の方向性	方向性 (フルダウンリス トから選択)	備考
2	日中の居場所づくりへの支援	3	趣味や生涯学習などの機会の充実	社会福祉課	「障害者児作品展」を開始し、芸術・文化、趣味活動等の活性化を図った。	A (計画どおり進行中)	引き続き実施する。	現状通り 継続	
3	移動に関する支援の充実	1	ひまわりバスに おける支援の充実	企画政策課	・ノンステップ及び車いす使用者に 対応できる車両を使用し運行した。 また、車いす使用者の乗降時には運 転士が補助した。 ・身体障害者手帳、療育手帳、精神 障害者保健福祉手帳を携帯している 人と付き添い1名の基本運賃を無料 とした。	A (計画どおり進行中)	これまでの取り組みを引き続き実施 するとともに、利用促進及び周知に 努める。	現状通り 継続	
3	移動に関する支援の充実	2	バリアフリーの まちづくり	市街地整備課	豊明寺池土地区画整理事業におい て、土地区画整理組合と連携しつ つ、新設公園等においてバリアフ リーのまちづくり推進につとめた。	B (概ね計画どおりだが、一部未実施)	豊明寺池土地区画整理事業におい て、土地区画整理組合と連携しつ つ、新設公園等においてバリアフ リーのまちづくりを推進する。	現状通り 継続	

## 基本目標6 安全・安心な暮らしの確保

No.	施策	No.	取組	担当課	今年度の取組	担当課評価 (フルタイムから選抜)	次年度の方向性	方向性 (フルタイムから選抜)	備考
1	障がい者の権利を守る仕組みづくり	1	成年後見制度の利用支援	社会福祉課	尾張東部成年後見センターと連携し、必要な人へ制度利用の相談や支援等を行った。	A (計画どおり進行中)	引き続き実施する。	現状通り継続	
1	障がい者の権利を守る仕組みづくり	2	日常生活自立支援事業の利用支援	社会福祉協議会	福祉サービス等利用援助に関わる日常的な金銭管理の支援を実施。また、日常生活サポート事業では身体障がい者を対象に支援を実施した。	A (計画どおり進行中)	市内の福祉事業所へ周知を広め、利用を促進する。また、判断能力の低下等必要な場合は成年後見制度へつないでいけるよう、尾張東部権利擁護支援センターと連携を図る	現状通り継続	
1	障がい者の権利を守る仕組みづくり	3	虐待の防止と被害者の保護	社会福祉課	今年度の虐待の認定実績はないが、相談窓口として常時門戸を開いており、今年度は4件の相談実績があった。	A (計画どおり進行中)	引き続き実施する。	現状通り継続	
2	防災・災害時対策の充実・強化	1	避難行動要支援者名簿の整備	健康長寿課	既登録者に対して登録の案内を送付し情報の更新を図った。また、80歳以上の高齢者に対して全員に登録の案内の送付を行い支援が必要な方の把握に努めた。	A (計画どおり進行中)	高齢者台帳システム構築を通じて避難行動要支援者名簿の整備を行うとともに、現況の把握と登録更新のために対象者に周知を行っていき。また、名簿作成後の災害時の活用方法や個別支援計画作成についても引き続き、関係機関と連携を図っていく。	拡充	要支援者の把握については広報等の周知を含めて行っていく。マニユアルや要綱についても随時見直しを行っていく。
2	防災・災害時対策の充実・強化	2	避難場所に関する対策の実施	防災防犯対策課	聴覚障害者とのコミュニケーションを円滑にする絵カードの作成。	A (計画どおり進行中)	各避難所に絵カードを設置、活用方法の周知。	現状通り継続	
2	防災・災害時対策の充実・強化	3	防災訓練への障がいのある人の参加促進	社会福祉課	障がいの有無を問わず、市主催の防災訓練時には地域住民へ広報・ホームページ等を通じ、周知している。	A (計画どおり進行中)	今後も障がいの有無にかかわらず周知を行い、障がいのある人の参加に対応可能な防災訓練を周知することなどで、参加促進につなげる。	現状通り継続	